

授業科目

ダンス

担当教員名 中島 由梨	対象学年	1	対象学科	スポ
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	30

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
		○	◎	◎

授業の概要

ダンスの基本となる〈おどる・つくる・みる〉活動を取りあげ、様々な方面からダンスの魅力にアプローチする。また教育現場におけるダンス授業で活用できるような「創作ダンス」「現代的なリズムのダンス」「フォークダンス」の3つの内容を取り上げる。

授業の目的

様々な音楽に合わせてダンスを体験し、踊ることや身体で自分を表現することの楽しさを理解する。特に「創作ダンス」では、題材やイメージを手がかりに仲間とダンス作品をつくり、互いの意見や表現方法を認め合えるようになる。

学習目標

1. 独創的な動きを生み出すことに意欲的に取り組むことができる
2. 身体を極限的に使ったり、動きの強弱や緩急を活かし工夫して動くことができる
3. グループ活動において仲間と協力してダンスの創作活動に取り組むことができる

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション、コミュニケーションダンス	講義、実技	中島 由梨
2	二人組で多様な動きの体験	実技	中島 由梨
3	現代的なリズムのダンス サンバのリズムによって他者と交流	実技	中島 由梨
4	現代的なリズムのダンス HIPHOPのリズムによって他者と交流	実技	中島 由梨
5	創作ダンス ビデオ鑑賞によりイメージづくり	実技	中島 由梨
6	創作ダンス 群舞の配置・構成 チーム分け	実技	中島 由梨
7	創作ダンス 作品の場面構成 チームごとにテーマ決め	実技、ディスカッション	中島 由梨
8	創作ダンス 「もの」を使った表現 チームごとに音楽決め	実技、ディスカッション	中島 由梨
9	創作ダンス グループ創作	実技、ディスカッション	中島 由梨
10	創作ダンス グループ創作	実技、ディスカッション	中島 由梨
11	創作ダンス グループ創作	実技、ディスカッション	中島 由梨
12	創作ダンス グループ創作	実技、ディスカッション	中島 由梨
13	創作ダンス発表会	発表	中島 由梨
14	鑑賞会	鑑賞	中島 由梨
15	フォークダンス、まとめ	実技、講義	中島 由梨

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	楽しい表現運動・ダンス	村田芳子	小学館	1998年		
	舞踊学講義	舞踊教育研究会	大修館書店	2002年		
	めざせ！ダンスマスター1 表現・創作ダンス	監修：村田		2012年		
	映像資料：全日本高校・大学ダンスフェスティバル	(公社) 日本女子体	2012年 ほ			

その他の資料	(神戸) DVD	育連盟	か			
--------	----------	-----	---	--	--	--

評価方法

毎時間の記録内容、授業態度、創作ダンス発表会に向けたグループワーク中のチームへの貢献度を評価します。

履修上の留意点

ダンス経験問わず。積極的・意欲的・主体的な参加であること。
実技にふさわしい格好で臨むこと。

オフィスアワー・連絡先

質問のある人は第1・第3水曜昼休みにO棟516研究室まで。
不在の場合はnakajima@nuhw.ac.jpまでご連絡ください。